

令和4年度第1回伊勢市市民公益活動促進委員会 議事録

日 時：令和4年7月14日（木）10時00分～11時30分

場 所：オンライン開催

出席委員：

委員長 池山 敦 氏（皇学館大学 教育開発センター准教授）
副委員長 藤岡 喜美子 氏（公益社団法人 日本サードセクター経営者協会
東海支部長）
秋山 則子 氏（NPO 法人三重みなみ子どもネットワーク 理事長）
川北 輝 氏（津市市民活動センター センター長
NPO 法人津市 NPO サポートセンター 理事長）
尾西 学（伊勢市環境生活部 市民交流課 主幹兼地域自治
推進係長）

【いせ市民活動センター指定管理者】

特定非営利活動法人 いせコンビニネット
西川 恒夫（いせ市民活動センター長）
浦田 宗昭（いせ市民活動センター企画部長）

【事務局】

木村 扶美夫（市民交流課 課長）
上村 静香（市民交流課 主幹兼市民交流係長）

1. 委員長、副委員長の選任

委員長 池山氏、副委員長 藤岡氏となった。

2. 令和3年度のいせ市民活動センターの管理運営状況について

※（委）＝委員（指）＝指定管理者（市）＝伊勢市

（委） コロナ禍だからこそできた取り組みはあるか。

（指） オンライン等を使いながら関係を深め、団体との繋がりがより身近になった。

（委） なんでも相談の IT 関連の相談について、IT を何に活用しようとしているのか知りたい。

(指) オンライン交流会の持ち方など、交流の手段としての使い方が多かった。希望している団体のメンバーが多い場合は、講習会をした。少ない場合は個別に聞きに来てもらった。団体としての情報発信や情報収集の相談はなかった。

(委) いせ市民活動センターの登録団体のうち法人格を持つ団体はいくつか。

(指) 社団法人が5団体、NPO 法人が17 団体。それ以外は任意団体。

(委) 社団法人を受入れ・認知されている事はいいことだと思う。拒否している所もあると聞く。

今は VUCA 時代（先行きが不透明で将来の予測が困難な時代）と言われている。その中で民間の活動が重視されている。公益的な活動をする民間がいかにか自立的に活動するか問われている。NPO 法施行当初よりもさらに必要とされている時代だと思う。今必要と言われているのは人材養成と組織づくり。

人材養成は、挑戦しアクティブに活動できる人の育成。

組織づくりは、多様性を生かしたマネジメント。（例：子育ての課題を解決するのは、別に子育て世代の人である必要はない。）

事業の形骸化やメンバーの高齢化がある中、アクティブに活力のある活動をどうやって促していくか。今はオンラインで繋がることも十分可能なので、新しいイメージをもって、次からの活動に生かしてほしい。

傾向として、フェイスブックを使う年代は50～60代。若い人はインスタグラムやツイッター。より研究していただき、上手く交流していただければ。

(委) 多様性ということもあり、新規の団体を増やしていくべきと思うがどうか。また、伊勢市の市民活動を考えた際、今後の具体的な取り組みについて、あれば教えてほしい。

(指) 市民活動の活性化や活動団体の裾を広げていくのは大事。広報いせへの掲載は、全市民に届くため、すごく影響がある。その影響か、登録団体が常に新陳代謝している。令和3年度も献血や障がい者卓球、カントリーダンス、捨て猫・犬の去勢手術や保護といった、多様な活動団体の登録があった。また、まち協との連携もお願いしている。

今年度の方針は、コロナ以前の活動は継続して行う予定。また、コロナ禍での特別な取り組みについても行う。例えば救命救急講習会は「コロナ禍での救命救急」という内容で実施する。また防災への取り組みについて、オンライン講演会を検討中。市民活動フェスティバルも考えていきたい。

(委) コロナ禍という中で難しいからこそ、人と人との繋がりが求められている。これからの活動について、期待したい。

3. その他事項

- (市) 高校生にまちづくり活動を企画実施してもらう市事業「いせミライプロジェクト」がスタートした。15名の枠が募集して2時間で埋まった。皆やる気にあふれている。見守っていただきたい。
- (委) どのように募集をかけたのか。
- (市) 市内の高校をまわって、ポスターの掲示をお願いした。動員はしないで欲しい旨説明した。
申し込みはオンラインで行い、定員に達し次第締め切った。
- (委) 伊勢のどういう課題を解決していくのか。しっかり使命感と達成感を感じてもらい、未来の伊勢を担う人になっていただきたい。
- (市) 本事業では、「自由にやる」「まちづくりの楽しさを味わってもらう」ということを一番大事にしている。鯖江市の「JK課」をモデルにしている。
まだ始まったばかりなので、これからやりながらベストな形を探していきたい。

以上